

令和4年11月22日

報道機関各位

公益社団法人 福井県観光連盟
担当：於保、松尾、野路、吉川
電話：0776-23-0182
E-mail: info@fuku-e.com

福井県観光連盟「観光地域づくり推進事業補助金」の採択について

(公社)福井県観光連盟では、北陸新幹線福井・敦賀開業や中部縦貫自動車道全線開通に向け「稼ぐ」観光地域づくりを加速するため、観光ブランドアップ・スーパーバイザーの指導・助言のもと、「観光地域づくり推進事業補助金」により、「宿泊施設・食の付加価値創造」のモデル的な事業への支援を進めています。

当連盟では、観光スーパーバイザーの助言のもと、新たな付加価値創造のモデルを構築する下記団体の事業について当補助金を採択することとしました。

団体名	事業名	交付決定金額
ホテルリバージュアケボノ	足羽川堤防の桜並木を一望 桜のトンネルに見立てたフロア および桜ルーム制作事業	5,500,000円
(株)勝山市観光まちづくり	スキー場エリアを活用した新たなファミリー向けナイト・スノー体験アクティビティ開発事業	670,595円

当連盟は、地域連携DMOとして、今後も、新たな観光事業を展開する民間事業者等への支援を行ってまいります。

※観光地域づくり推進事業補助金(Ⅱ.「宿泊」「食」の地域資源の活用によるブランド力向上、先駆的な「体験」「アクティビティ」コンテンツの新規開発モデル)の概要

補助対象：福井県内に所在し、観光地域づくり新たに展開する民間事業者等

補助内容：ソフト事業について、補助対象経費の1/2以内を補助

(最大で2,000万円の事業に対し、1,000万円を補助)

対象事業：集客力確保や滞在型観光につながる「宿泊施設」「食」と本県固有の地域資源を掛け合わせた尖ったコラボレーションのモデルを構築、または、先駆的な「体験」「アクティビティ」のプログラムのモデルを構築

(参考) 観光事業者等の概要

1 ホテルリバージュアケボノ

- (1) 代表者 代表取締役社長 清水 嗣能
- (2) 事業名称 足羽川堤防の桜並木を一望
桜のトンネルに見立てたフロアおよび桜ルーム制作事業
- (3) 事業内容 北陸新幹線開業時、3月の桜シーズンを迎えることを受け、当ホテル東館6階フロア廊下全体(28m)を桜フロアに、15ルームを桜の特色を付けた部屋に改装する。うち、足羽川堤防の桜並木を眺めることが出来る3ルームを桜ルーム(愛称:お市桜ルーム)として整備する。(詳細別紙)
また、足羽山や北ノ城址跡等、周辺エリアの散策MAP作成や朝のガイドツアー等を行い、周辺エリアへの周遊促進を図る。
- (1) 桜フロアは天井部と壁紙に越前和紙に張り替え、ほのかに赤くそまるライトアップを行い、桜並木および桜のトンネルを表現する。
- (2) スタンダードルーム(12ルーム)は越前和紙の壁紙に張り替え、床も桜模様の絨毯に張り替えを行う。
- (3) 桜ルーム(愛称:お市桜ルーム)(3ルーム)は壁に和の着物の反物を貼付け、また墨絵で桜を描く等の特徴づけを行っていく。
- デザイン設計費、アート作品代、越前和紙の張り替え、広報のためのWEBサイト改修およびSNS配信費等。
- (4) 事業期間 令和4年11月21日~令和5年2月28日

2 (株)勝山市観光まちづくり

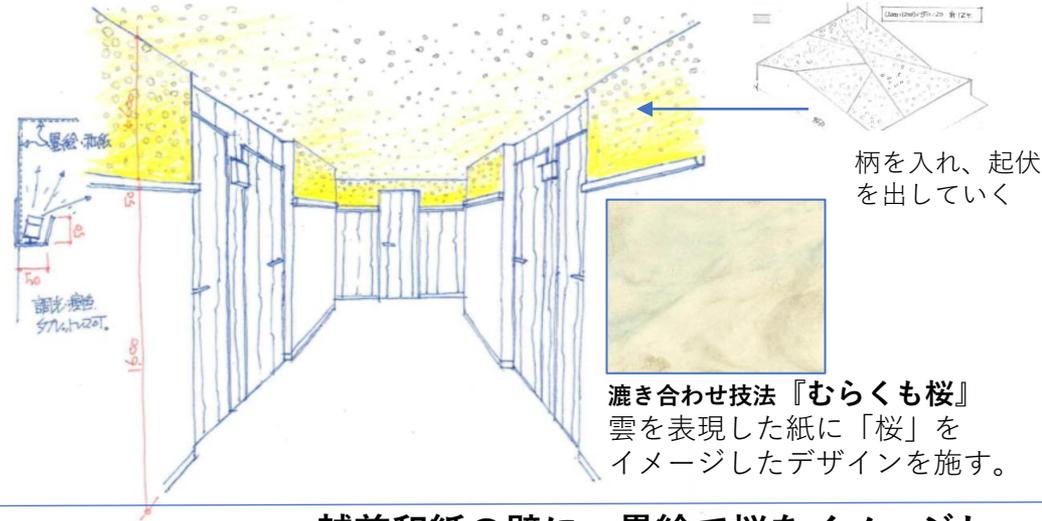
- (1) 代表者 代表取締役社長 荒井 由泰
- (2) 事業名称 スキー場エリアを活用した新たなファミリー向け
ナイト・スノー体験アクティビティ開発事業
- (3) 事業内容 スキージャム勝山の広大な敷地や斜面を活用した、ファミリー層向けにコア・ターゲットを絞ったスノーシューを用いたナイト雪面歩きアクティビティ、休憩場所における焚火・焼マシュマロの体験等を新たに開発、専門ガイド養成によるガイド体制を構築し、キラーコンテンツである恐竜要素等を追加しながら、スキージャム勝山や恐竜博物館に訪問するファミリー層の地域への長期滞在化を図る。
- (4) 事業期間 令和4年12月1日~令和5年3月10日

リバージュアケボノ 桜フロア（天井、壁上部）、桜ルームイメージ

(1) 桜フロア

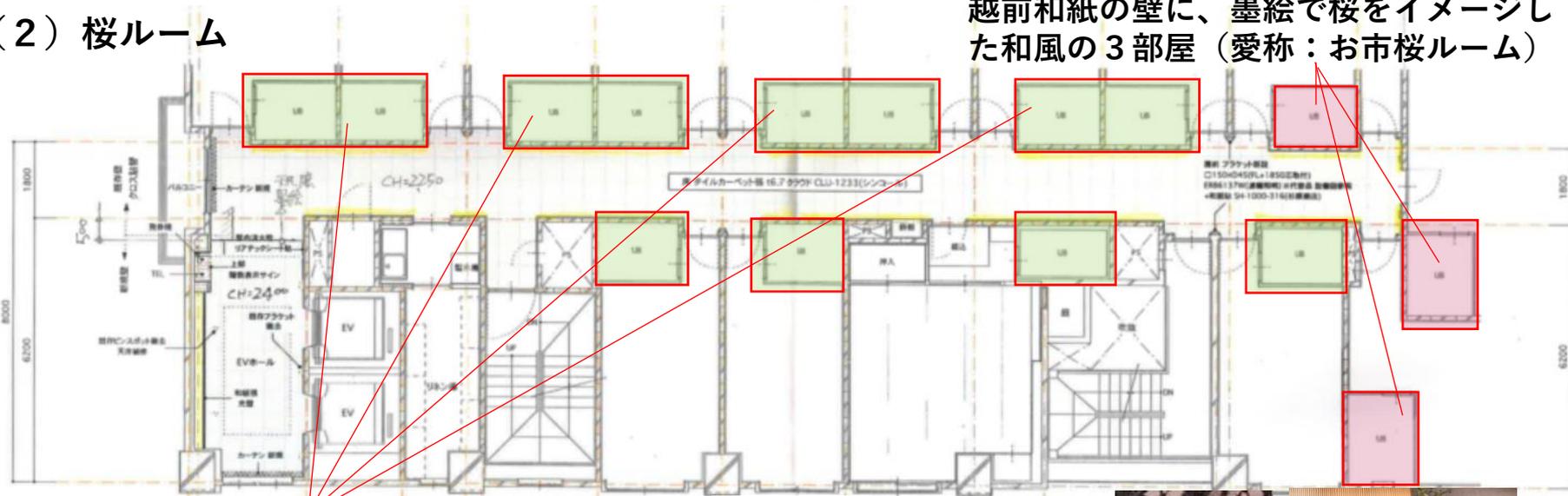
【東館6階 長さ28m×高さ2.5m】

壁の上位部と天井一面を、「桜のトンネル」をイメージした越前和紙（長田制作所）に張替え、下からほのかに赤くライトアップを行う。



(2) 桜ルーム

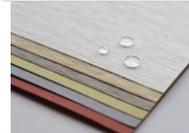
越前和紙の壁に、墨絵で桜をイメージした和風の3部屋（愛称：お市桜ルーム）



スタンダードルーム（12ルーム）

壁紙：越前和紙の玉紙に張替え

床面：絨毯を桜模様に張替え



玉紙...撥水性のある越前和紙の壁紙



絨毯...桜を散りばめたデザイン

越前和紙に墨絵を描き、着物（反物）を取り入れた桜ルーム（愛称：お市桜ルーム）

足羽川堤防の桜並木を見下ろせる3ルームの壁を越前和紙に張替え、サクラ柄の墨絵を描く。着物の反物（60cm四方）を8点貼付け、和を表現。

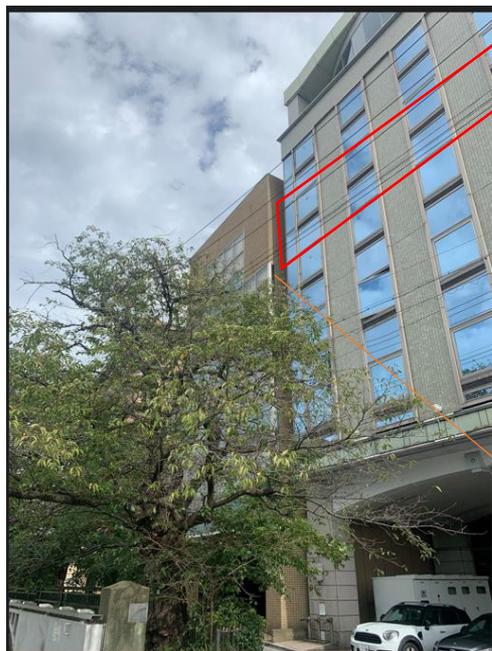


荒井 恵子 / Keiko Arai
 画家 / Artist 千葉県 / Chiba
 1997 フィリップモリスアートアワード最終審査員
 2002 東京ワンダーサイト個展
 2013 宝成寺様絵「空」「宙」
 2018 越前和紙の里 卯立の工芸館様絵「起承転結」
 2019 富山県水画美術館



壁を越前和紙に張替え、サクラ柄の墨絵を描く

着物の反物（60cm×60cm）を8点貼付け



東館6階
 （地上20m）
 桜並木を一望できる3ルームを改修



桜の時期のライトアップ風景



ホテル前の桜



ホテルから見る桜並木（幸橋方向）



（桜橋方向）

